

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

日頃でてる生ごみの利用

## 活動の動機

世界には、日本のように、資源や食料に困らない国があれば、反対に、貧困により食料がなく、飢餓などでたくさんの人がなくなっている。これらの事をふまえて私たちが行動しないとイケないと思った。



## 取組・活動実施日

令和3年7月28日から令和3年8月13日

## ゴール

2 15 11

## 解決したい地域の課題

近年はどの地域でも、少子高齢化が進んでいる。私の住んでいる市には周辺地域の中核である大きな駅があり、学校も沢山あるが、地域内での、お年寄りとお子さんの交流する機会がないこと。

## 目指す将来の姿

今回の生ごみの利用などをさらに活用することなどで、ゴミを扱う大変さを知り、これからは心に余裕をもって街中におちているお菓子のごみや落ち葉などを積極的に拾い、公園などを、子どもたちが遊べるような環境を作り、地域の活性化をしていきたいです。

## 活動の内容

7月28日から8月3日の1週間にでる生ごみの量を8月4日から8月10日の1週間で、約半分にまで減らすことを目標に、排出した生ごみを効率よく、無駄がないように利用する方法を考え、実行した。

例えば、「卵の殻を、粉々に砕いてベランダでそだてているいちごやトマト、その他植物の植木鉢の土の中に混ぜることで、肥料として使う」などをすることで、ゴミの排出量を減らしてゴミを焼却する費用が抑えられるなど。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ごみ減らし隊（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 大切なまちづくりのために**活動の動機**

以前から登下校中に歩道や近くの公園に落ちているゴミが多く、車道に飛んでいってしまっていて車の邪魔になっている場面を見て、今の状況を変えたいと思ったから。

**取組・活動実施日**

令和3年8月27日から28日

**ゴール**

11 15 8

**解決したい地域の課題**

公園では、ゴミが思っている以上に落ちていて、そのゴミが根本に放っておいてあり、このままだと間に合わないので、陸だけでなく、海も守りたいと思いました

**目指す将来の姿**

色々なところに行っても、緑の植物があって、自分が行動するきっかけとなったゴミも落ちていないキレイで、誰もが道路ををしやすいような環境にしたいとおもった。

**活動の内容**

部活動が終わったあとに、公園や歩道でゴミ拾いの活動を行いました。どのようなゴミが一番多いか、どのくらいの量のごみが落ちているか、ということを入念に入れながら活動をしました。活動を行いながら調べた結果、ペットボトルやカン、花火のゴミが一番多いことがわかりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ホテルとその環境を守ろうの会（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

ホテルの環境を守ろう！！

## 活動の動機

蛍が最近、朝倉川で出るようになった為、来年も蛍が現れるようにしたいと思ったから。



## 取組・活動実施日

令和3年8月21日

## ゴール

14 15 17

## 解決したい地域の課題

ブラジル人がビール缶やゴミを川の近くで頻りに捨てていて、川がゴミで溢れかえっているため、ゴミのないホテルの現れる川にしたい！

## 目指す将来の姿

近辺の内山川と同じように、「530」の看板を設置し、蛍が有名で綺麗な川を目指したい。また、「530」の看板には多米小学校が年に一回行っている「530運動」についての宣伝をしたい。

## 活動の内容

- ・グループのメンバーで「530運動」をした
- ・多米小学校付近の橋周辺2.30mの川沿いを約2時間かけて缶やプラスチックゴミを拾った
- ・川沿いにポイ捨てをしまっているブラジル人がいるから、今後ブラジルの方でも分かるように呼びかけをしたいと思った
- ・多米小学校も「530運動」を行っている為、小学生達にもポイ捨てについて意見などを書いて看板として設置したいと思った。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

海を守る環境づくり in名古屋港

## 活動の動機

私は、プライベートで名古屋港水族館に行く予定があり、名古屋港水族館ではSDGsについて取り組んでいることをきっかけに海に関するSDGsについて知りたいと思ったからです。



## 取組・活動実施日

令和3年8月5日から令和3年8月7日

## ゴール

12 14 15

## 解決したい地域の課題

海にゴミがあると海洋生物は餌だと勘違いして食べてしまいます。そうするとそのゴミの影響で死に至ることがあります。なので、ゴミゼロの街にすること。

## 目指す将来の姿

私が目指す将来の姿は、人間もその他の動物も暮らしやすい世界です。今は、人間が出すゴミなどで、海洋生物が苦しめられていることや、死に至ることがあります。ですが、私たち人間がゴミを出さないことで、海も陸もどんな生物にとっても暮らしやすい世界になればいいと思います。

## 活動の内容

まず、名古屋港水族館を訪れて名古屋港水族館が行っているSDGsの活動を調べました。名古屋港水族館では、レストランから出るコーヒーかすを使ったエコ肥料作りや、エコアクアリウムというところで海洋生物にとってゴミがどれほど危険なのかを、展示、解説していました。そこで私は海岸や川辺にあるゴミだけでなく、陸のゴミも海洋生物にとって危ないことを知ったので近くの川辺や道路のゴミ拾いをしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

park cleaning （ 6 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 公園をきれいに！**活動の動機** 学校の近くにある公園をきれいにすることで、身の回りの環境を良くしたい！**取組・活動 実施日**

令和3年8月25日

**ゴール**

15 17

**解決したい地域の課題**

いろいろな人が訪れる公園なのに、ガラスなどが埋まったりして危ない。

**目指す将来の姿**

子供から大人まで安心して楽しく遊べる場所にしたい。

**活動の内容**

グループのみんなと協力して落ちているゴミを拾いました。お菓子の袋やペットボトルキャップ、びん、ガラスなどが落ちていました。ゴミを出した本人が持って帰る、正しく捨てるという責任を持つことが大切だと思いました。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 地域に愛される川を目指して**活動の動機**

朝倉川はゴミがポイ捨てされているのでそのような川はダメだと思い今回の活動を通して綺麗にしようとみんなで考えたため

**取組・活動実施日**

令和3年8月9日

**ゴール**

13 14 15

**解決したい地域の課題**

朝倉川の汚い印象が少しでも改善された

**目指す将来の姿**

川の生き物を増やしていきたい。みんなが遊べるような川にしたい。

**活動の内容**

みんなで集まってゴミ袋に捨てられているゴミを拾い一帯のゴミを無くしました。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

プラスチックごみ削減して海の生き物を守る

## 活動の動機

プラスチックごみが原因で命を落としてしまった海の生き物がたくさん居ることを知り、可哀想だから何とかしてあげたいと思ったことがきっかけです。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月30日から令和3年8月13日

## ゴール

14 15 13

## 解決したい地域の課題

このまま何も考えずにプラスチックごみを使って生活していくと、人間以外の生き物や地球などに悪い影響を与えてしまうので、少しでも多くの方がプラスチックの量を減らしていくことです。

## 目指す将来の姿

人間が陸上や海に捨ててしまったプラスチックごみが原因で、命を落としてしまうさまざまな生き物がたくさん居ます。なので、このような現在の環境を改善しながら海洋資源などを安全に保ち、持続可能な形で利用できる世界です。

## 活動の内容

外に出る時は常にマイバッグやマイボトル、マイ箸などの自分のものを持参することや、食品の保存はフタ付き容器を使いラップの使用を減らすことなどの、身近で少し気おつけければ出来そうな活動をしました。  
家族や近所の人などの身近な人にも呼びかけをしたり、その近所の人にも友達や職場の人に呼びかけてもらったりして、なるべく多くの人に活動してもらいました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チーム 朝倉川 （ 6 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

私たちが守る朝倉川  
た。

## 活動の動機

自主的に朝倉川を清掃して、地域の人々や川の生き物、そして自分たちの未来のために今できることしたいと思ったから。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月16日

## ゴール

11 15 17

## 解決したい地域の課題

朝倉川周辺にある、草むらや木が生い茂っている人の目につきづらい所にゴミが多く落ちていたため、ゴミが捨てやすい場所を作らないということや、気づいた人が進んで拾うことが必要だと思った。

## 目指す将来の姿

朝倉川を530(ごみゼロ)でみんなが集まりたくなるような場所にする。

## 活動の内容

朝倉川と朝倉川周辺で清掃活動を行いました。予想していたよりもはるかに多くのごみが捨てられていてわずかな時間の中でたくさんのごみを集めることができた。コンビニの近くにはお菓子のごみが、競輪場の近くにはペン、プログラム表がまとめて捨てられていて、ごみが集中する場所にはごみ箱や看板を設置するべきだと思った。常日頃からごみを見つけたら拾い、意識することが持続可能なまちづくりにつながると思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ポケットモンスター メダカ／カダヤシ （ 7 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

柳生川をメダカが住める環境にできるのか？

## 活動の動機

豊橋市環境保全課からメダカの生態調査の依頼を受け、柳生川を調査したが、メダカは生息せずカダヤシが生息していた。そこで我々はメダカが生きやすい環境を作るべく外来種駆除を始めた。



## 取組・活動 実施日

令和3年5月10日から令和4年3月31日

## ゴール

15 17 11

## 解決したい地域の課題

我々の活動を広めることで地域の方に外来種のことをもっと知ってもらい、一緒に外来種減少のための活動に取り組みたい。川に生息する外来種により在来種が減少している状況を地域の方に知ってもらうことが課題である。

## 目指す将来の姿

将来的には、地元の川の外来種を減らし、その活動を全国的に広めて、国民の方に共感を持ってもらう。外来種被害予防三原則の「入れない」「捨てない」「広げない」という三原則を守ってもらい、外来種駆除の活動に参加してもらえる人を増やす。

## 活動の内容

幸公園の池や柳生川を調べた結果、外来種のカダヤシが生息しており、メダカが繁殖出来る環境ではないことを知った。そこで、定期的に川の外来種駆除をしている。並行して、池の一部でビオトープを作り、メダカを繁殖させたいと考える。そして、繁殖させたメダカを、川や水路に復活させ、地元の川にメダカなどの在来種で溢れる環境を作ることを目標に活動している。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

メダカの生息環境について

## 活動の動機

天野先生の講演を受けメダカが絶滅危惧種なのを知りました。そこで、天敵である外来種の増加や川の水の汚染、生息場所の減少が原因だと分かりました。私たちはメダカの住みやすい環境を柳生川に作るため始めました。



## 取組・活動 実施日

令和3年5月10日～令和4年3月31日

## ゴール

11 15 14

## 解決したい地域の課題

柳生川の水質の悪さが課題です。この活動の中で柳生川を清掃したときに、ペットボトルや缶などの家庭ゴミや、粗大ゴミが多かったので、地域の人たちで協力してゴミをなくし水棲生物が過ごしやすい環境にしたいです。

## 目指す将来の姿

水が綺麗で安定した場所を好むメダカが住みやすい環境を地域の方々と協力して作ることを目指します。ゴミのポイ捨てや外来生物による生態系の破壊などの問題への対策を地域の方々と一緒に考え、活動しながら柳生川や上流の幸公園（長三池）にメダカが住み続けられる環境を作っていきます。

## 活動の内容

メダカの専門家からメダカが絶滅危惧種であることや天敵であるカダヤシとの見分け方についての講習を受けました。メダカの調査を行ったところ、メダカはおらず、柳生川がメダカが生息できる環境でないことが分かりました。改めて専門家からメダカの生態と生活環境についての講習を受け、メダカの住みやすい環境を学ぶために簡易ビオトープを作り、メダカを育てています。川や池にビオトープを実現するために活動を広げたいです。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 家庭でできるSDGs

## 活動の動機

SDGsというフレーズを最近きくことが増えてきました。しかし大きなテーマなので政府や企業が取り組む問題で私たちにあまり関係ないような気がしてきたからです



## 取組・活動実施日

令和3年8月1日

## ゴール

13 14 15

## 解決したい地域の課題

全員が地球を守るためにどうするべきかを考え節電や節水など小さなことでも続けていけるよう意識すること。

## 目指す将来の姿

一般市民はSDGsに無関心という世界ではなく誰もが自分たちの暮らし、地球を守るために協力しあえる世界があればいいと思う

## 活動の内容

リサイクルのためにゴミの分別をする  
これはいつも通りなのでこれからもつづけていきたい  
節電を心がける  
意識してみると必要のない電気の消費が多かった  
他にも家でできることを考えてみると、小さなことでも取り組める行動は多かった。  
小さなことでもやることに意味があるので続けていきたいと思いました。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 海の豊かさを守るために**活動の動機**

私がこの活動をしようと思った理由は、家の前の海や川がいつも汚れているのを見ていて、このままでは魚が住めなくなってしまうと思ったからです。

**取組・活動実施日**

令和3年8月11日

**ゴール**

14 13 15

**解決したい地域の課題**

私は、地域にまだごみがたくさん落ちているので、半分くらいまで減らしたいと思います。また、プラスチックごみとして出しているペットボトルをすべてリサイクルに出せると良いと思いました。

**目指す将来の姿**

私が目指す将来の姿は、ごみの量が今の半分以下になって、魚も人も住みやすく住み続けられる町になることです。今のままではゴミは増え続ける一方でみんなが安心して生活を送ることが出来なくなってしまうと思うのでもっとごみを減らせると良いと思います。

**活動の内容**

私が行った活動は主に2つあります。一つ目は海のごみ拾いです。20分程度の活動で30本以上のペットボトルを拾いました。ごみの中でもペットボトルの量が断然多く、大半を占めていました。2つ目はペットボトルのリサイクルです。普段はプラごみとして出しているペットボトルをこの夏休みの間はすべてスーパーの回収ボックスまで出しに行きました。今までごみとして出してしまっていたのが勿体なかったと思いました。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

リアカーパトロール

## 活動の動機

川に捨てられたごみなどの私たちの身近にある一見小さく見える問題が、世界的な環境問題につながっている。私たちの足元に落ちているゴミ問題を解決することが、世界的な環境問題解決への貢献になると考えたため。



## 取組・活動実施日

一年間を通して・月に一回の活動

## ゴール

11 14 15

## 解決したい地域の課題

ゴミが集中的に落ちている場所がある。ゴミがあることでポイ捨てへの心理的ハードルが高くなっていることが考えられる。このような悪循環の改善。また、ポイ捨てによる川や自然が汚染汚染されつつある。

## 目指す将来の姿

清掃と啓発を同時に行うこの活動を通して、一人でも多くの人々が環境問題の当事者として行動することができるようになること。リアカーパトロールの啓発的な面の向上でポイ捨てをする人が減少すること。最も好ましい将来の姿として、ゴミ問題の意識向上によってポイ捨てがなくなりリアカーパトロールが不要な活動になること。

## 活動の内容

月に一回、定期的におこなっている高校周辺の清掃活動。「ゴミを拾うことで、ゴミを捨てない心を養う」を目標に一人でも多くの人に私たちの身近にあるゴミ問題を知ってもらい、世界的な環境問題・ゴミ問題を”他人事”ではなく”自分事”として考えてほしいという願いがこめられている。この活動は豊橋発祥の「530運動」の理念を取り入れて、啓発効果の向上のためにも力を入れているため清掃と同時に啓発もおこなっている。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

笹谷心海（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 今の自分にできることを

活動の動機

最近ニュースでゴミの廃棄などに関する記事などを見ることが多いなど感じていて、この機会に自分の家でも見直して少しでも家庭のゴミを減らそうと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月18日から8月31日

ゴール

12 15 14

## 解決したい地域の課題

年々増えているゴミの廃棄量を減らすことです。またそのために地域全体での意識を変えていけると思います。

## 目指す将来の姿

どの人も欠けることなく地域全体でSDGs達成に少しでも貢献できるようにみんなで努力して、どこに住むどんな人であっても安心安全で暮らせる社会にしたいです。また、地球にいる人間はもちろんのこと、生きているたくさんの生物とも絶滅せずこれからも長く共存していける社会にしたいです。

## 活動の内容

私は今回ゴミの廃棄について調べました。ゴミの廃棄量は年々増加していて、それは処理しきれないほどに多くなっていることがわかりました。その中でも家庭から出るゴミが特に多いことがわかりました。なので家庭ゴミを減らすためにいらなくなった服からブックカバーを作りました。デニムの生地だったので頑丈にできました。これによってゴミを少なく有効活用できるし、本をより長く使うことができるのでよかったです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

川熊一成（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

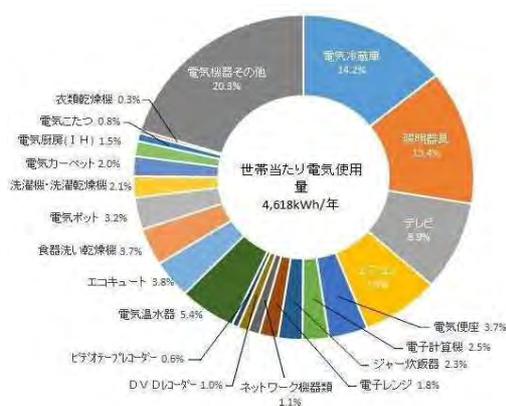
## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

省エネや節電、節水を心掛けよう！

## 活動の動機

よく電気やエアコン、水道などをつけっぱなしにしてしまうことをきっかけにこれらを忘れずに消したりすればどのくらい電気代や水道代が変わるのかなと思ったから。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月1日

## ゴール

7 13 15

## 解決したい地域の課題

地球温暖化

## 目指す将来の姿

少しでも地球温暖化に貢献する

## 活動の内容

今自分にできる節電、節水を考えて実行する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

かなで（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 公園の清掃**活動の動機** 家に帰るときに公園が汚くなっているのをみたので綺麗にしたいと思った**取組・活動 実施日**

令和3年8月29日

**ゴール**

15

**解決したい地域の課題**

町をきれいに

**目指す将来の姿**

みんなが公園をきれいに保とうとする

**活動の内容**

道具を用意して公園に行きゴミを集める

◆ニックネーム・グループ名（人数）

アサクランドリー（8人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 朝倉川を守る

## 活動の動機

私たちの高校は朝倉川の近くにあり、普段から生き物の採集・観察を行っている。しかし朝倉川にはゴミがたくさん落ちており、生き物の豊富な環境を守るために清掃活動を行う必要があると考えた。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月16日

## ゴール

15 13 17

## 解決したい地域の課題

朝倉川に多くのゴミが捨てられている現状を解決したい。私たちの行う清掃活動と、生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」の普及を通じて、朝倉川は自然の豊かな大切な川という意識を地域に高めていきたい。

## 目指す将来の姿

豊橋の人たちが、朝倉川のことを大切に思う気持ちを持ち、清掃活動をする必要がなくなるほどのきれいな川になって欲しい。さらには在来種を脅かすミシシッピーアカミミガメ、アメリカザリガニなどの外来生物の減少につながる活動も行い、川に生息する様々な生き物が本来の生態系になるようにしたい。

## 活動の内容

私たちの所属する生物部では、学校の近くを流れる朝倉川の生き物採集・観察をフィールドワークとし、さらに生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」を市内の小中学校に配布するなどの啓もう活動を行っている。朝倉川の清掃活動も毎年行っており、また朝倉川育水フォーラム主催の530運動にも参加。8月の清掃活動では雨の降る中、プラスチックごみ、空き缶、ペットボトルなどのたくさんのゴミを回収することができた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

タガメツセンジャー（7人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 絶滅危惧種「タガメ」の繁殖にチャレンジ

活動の動機 豊橋では絶滅してしまった水生昆虫の王様「タガメ」を復活させたい！



取組・活動 実施日

令和3年8月5日

ゴール

15 13 17

## 解決したい地域の課題

豊橋にも50年前にはたくさんのタガメがいたそうなので、その頃のような、タガメが棲むことができる田んぼの環境に戻したい。私たちは、まずはタガメの生態・繁殖を研究することから始めた。

## 目指す将来の姿

タガメは水田地帯に生息する、農薬にとっても弱い昆虫なので、農薬を使わない水田を豊橋に作りたい。昔ながらの農薬を使わない水田にはタニシ、ドジョウ、カエル、イモリなど様々な生き物がよみがえり、そこにはもちろんタガメもいる。そこで収穫されたコメはタガメのいる田んぼのコメとして高値で取引される。

## 活動の内容

2年前に豊橋市自然史博物館よりタガメの1令幼虫を譲り受け、大切に育てた。1令幼虫を5令幼虫を経て成虫にまで育て、翌年と今年、2年連続して繁殖に成功した。この経験を愛知県野生生物保護実績発表大会等にて発表することができた。また豊橋市自然史博物館においても繁殖させた個体を展示してもらい、多くの方々に生きたタガメを見ていただいた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

サクライフ（8人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

メダカの生息場所の調査

## 活動の動機

池や水路でたくさん捕れるメダカは、よく観察すると特定外来生物のカダヤシであった。豊橋市には果たしてメダカは生息するのか興味を持った。



## 取組・活動 実施日

令和3年9月13日

## ゴール

15 13 17

## 解決したい地域の課題

メダカは絶滅危惧種であり、豊橋市環境基本計画内でも、市内の生物多様性チェックリストに「メダカの生息確認」が挙げられている。生物多様性の観点からもメダカが水路や小川で普通に見られるようにしたい。

## 目指す将来の姿

特定外来生物のカダヤシは姿を消し、水田や用水路、小川でメダカがふつうに見られるようにしたい。メダカの他にもドジョウやフナ、イモリ、ゲンゴロウ、タイコウチなどの生き物があふれる豊橋にしたい。

## 活動の内容

豊橋市が紹介してくれた専門家の助言を受けて、学校周辺を調査した。豊橋市上下水道局近くの用水路では、1回の調査で100匹を超えるカダヤシを捕獲したが、その中には肝心のメダカは含まれていなかった。次に朝倉川の下流域の流れのゆるやかな場所を調査したところ、8匹のメダカを採集することができた。朝倉川には浅瀬が多くあるなど、用水路より複雑な生育環境であったことがメダカが生き残るために必要なのかもしれない。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あ（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 自然環境をよくするために

**活動の動機** 豊川がすぐそこにあり、地域の人がボランティア活動をするということで参加しました



**取組・活動 実施日**

令和3年8月12日

**ゴール**

14 15

**解決したい地域の課題**

豊川周辺にあるゴミを無くす

**目指す将来の姿**

豊川周辺にゴミが落ちてなくそれによって海へゴミが流れるのを防ぐ。

**活動の内容**

8月17日の昼に地域の人が豊川に集合する。  
次に3時間決められた区間の掃除を行う。  
次に代表の人に拾ったゴミ、ごみ袋を渡す。  
最後に挨拶をする

◆ニックネーム・グループ名（人数）

新谷空知（1人）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

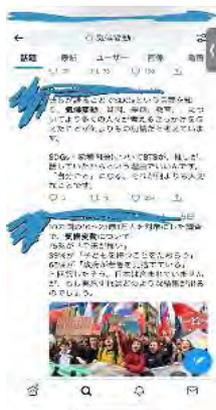
## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

気候変動について知ろう！

## 活動の動機

どんな活動をしようか考える前に、まず気候変動の事についてよく知る必要があると思いました。そこで調べてみると自分がこれについてよく知らないなと思ったので、同じような知らない人に伝えたいと思ったからです。



## 取組・活動 実施日

令和3年9月31日

## ゴール

13 14 15

## 解決したい地域の課題

地域の人々が気候変動のことをよく知らないと思うので、それをよく知るのが課題だと思います。気候変動の事についてよく知って、それから具体的な対策を考えるべきです。

## 目指す将来の姿

みんなが気候変動のことをよく知って、話し合いとかで考えを深めていく姿です。地域の人々の関係を強めたりなどの副次効果もあったらなと思います。つまり人任せにせず、みんなが深く考えよとする意識を持ってくれたらいいなと思います。

## 活動の内容

気候変動はどのような物なのかインターネットで調べたり、本で調べたりする。Twitterで、気候変動の事が書かれたツイートを、自分のアカウントでリツイートする。家族達に、自分の調べたことを発表する。地域のボランティアなどで自分で体験して、情報を集める。家族と、気候変動の事で何が出来るか話し合っ、家族の仲を深める。などなど、たくさんできます。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

0才200ヶ月（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 林業について知ってみりん！

## 活動の動機

高校の総合探求の授業で、豊橋の課題について話し合いました。その中で、林業についての問題を見つけ、私たち高校生という立場から何かできることがあるのではと思い、林業について調べてみることにしました。



季節を  
分るために  
みりんが  
できること

市役所の職員に  
話を聞いたこと

森林についての問題を  
山崎さんに聞いたこと

林業の現状を学ぶこと



私たちに  
できることを

世界を変えるのは  
私達だ！とみんなで  
決めたこと

## 取組・活動 実施日

令和3年7月29日

## ゴール

11 13 15

## 解決したい地域の課題

森林所有者の高齢化、担い手不足、手入れ不足の森林拡大による有害鳥獣の増加、これらによる農作物被害、そもそも林業の現状が知られていないことなどを解決したいと考えています。

## 目指す将来の姿

林業について知ってもらうことで、より多くの人々が国産材製品を積極的に利用したり、プラスチック製品の使用を控えたり、登山や森林浴などの活動を行い森林に親しみをもってもらうことで、水源涵養、地球温暖化や山地災害の防止に寄与することを目指しています。

## 活動の内容

まず、林業について調べ、森林面積ランキングで1739市町村中1035位と想像よりかなり少ないことを知りました。夏休み期間中には市役所の農業支援課の方に豊橋の林業の現状や問題点について教えていただきました。その後、班での話し合いや豊橋東高校2年生を対象に行ったアンケートを通して、林業の認知度を上げることが必要だと考え、ポスターの作成をしました。また、11月頃に校内で林業についての発表を行う予定です。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

プレーリードッグ（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル にぎわい in のんほいパーク

## 活動の動機

近日、世界中で問題視されているCOVID-19にも柔軟に対応している「のんほいパーク」。コロナ禍の今だからこそ、取り組んでいる姿勢を見て、より深く掘り下げていきたいと思った。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月28日

## ゴール

4 14 15

## 解決したい地域の課題

現状、のんほいパークは、若い世代への広報が弱く、十分な環境や生物多様性に関する理解が十分に周知されていない。また、コロナ禍での来場者数の減少により、市民の憩いの場としての役割も失われつつある。

## 目指す将来の姿

生き物を取り巻く自然環境や社会環境の変化により、世界的に生物多様性が失われており、動物福祉のあり方について見直しが必要とされている。生き物や環境に対する正しい理解を深め、共感を得るとともに、動物たちの生き生きとした姿を間近に感じ取ってもらうことで、人が集まる環境を構築していくべきである。

## 活動の内容

のんほいパークではSDGsについてどのような取り組みをしているのかを取材した。ゾウ広場には特に力を入れていると聞き、実際に見に行ったところ、今まで狭かった広場を大きくすることで、より野生に近い環境を作っていることがわかった。動物福祉や生物多様性の観点を取り入れているのを感じた。このような素晴らしい取り組みを、市や県全体で発信することで、街も賑わっていくと考える。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

油ギッシュ対策本部（4人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル リサイクルの現状

活動の動機

リサイクルという言葉をよく耳にするが、具体的に何をしているのか、私たちに何ができるのかということを知らなかった。そこで、リサイクル率を上げるために私たちに何ができるのか調べたいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月

ゴール

12 14 15

## 解決したい地域の課題

生ゴミや雑がみなどさまざまな燃やすゴミの4割以上は、リサイクルできるのに捨てられてしまっている。また、豊橋市の平成30年度

## 目指す将来の姿

捨てられてしまっているリサイクル可能なごみを減らし、リサイクル率をさらに上げる。そのためにリサイクルステーションやリサイクル可能なものを多くの人に知ってもらえるようにする。豊橋市で生活している人全員の意識で無駄にせず、できる限り有効活用していく。

## 活動の内容

私たちができる身近な活動として、食用油のリサイクルができるのではないかと考えた。食用油のリサイクル方法として、リサイクルステーションに家庭で使用済の食用油を持ち込んだり、凝固剤を利用してキャンドルをつくるなどがある。しかし、食用油のリサイクルをしたことがある人はクラスで39人中5人と少なく、またリサイクルステーションも目立たない場所にあるため、SNS等で情報を発信していきたい。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

へちまで地球を守ろう（10人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

へちまで地球を守ろう

## 活動の動機

持続可能な社会の形成のためには二酸化炭素とプラスチックの削減が必要である。へちまの栽培は子供でも簡単にでき、手軽にこの2つの目標の達成を目指すことができ、また、多くの人を楽しんで取り組める活動である。



## 取組・活動 実施日

7/17

## ゴール

7 13 15

## 解決したい地域の課題

二酸化炭素とプラスチックを削減することで持続可能な社会を作り出すこと。また、地域や家庭で簡単に取り組める方法を見つけ出し、発信していくこと。

## 目指す将来の姿

豊橋市で暮らし、働き、活動するすべての人が、今あかれている環境について学び受け止め、自ら率先して地球や環境に負荷の少ない行動をとる。この小さな1つひとつの行動がつながり、市全体として広がり、将来、環境負荷の少ない快適で持続可能な町作りを目指す。

## 活動の内容

7月中旬から4か月間にわたり、学校の花壇でへちまを育てて緑のカーテンを作り、それによってどれくらい部屋の気温が下がるのか計測する。また、部屋の気温が下がることによってエアコンの使用頻度を少なくできる。その後、栽培しまへちまをスポンジに作りかえることで、メランスポンジによるマイクロプラスチックに削減する。実際に学校で掃除を行い緑のカーテンの効果や有用性を広く考える。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

NYGs （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 魅力と賑わいのある町にするために**活動の動機**

ここ数年、テレビ等のメディアでSDGsという言葉をよく聞くので、どのような目標があり世界ではどのような問題が起こっているのかを知り、私たち高校生に出来る事を考え、広めたいと思ったから。

**取組・活動 実施日**

令和3年6月2日から令和3年10月28日

**ゴール**

4 8 15

**解決したい地域の課題**

今までもたくさん見どころがある豊橋の観光スポットであるのんほいパーク。更に中高生の来客数を増やし、人気を上げ、年齢層を広げていきたい。

**目指す将来の姿**

のんほいパークの自然の中にある動物の風景を維持しながら、その魅力を全国に発信していけるように、若い人から高齢者まで、様々な年齢層の人が来てくれるようなテーマパークになってほしい。そして、全国でも、最も人気な動物園のうちの1つに入る動物園になってほしい。

**活動の内容**

実際にのんほいパークに行き、高校生視点で、のんほいパークの問題や魅力を見つける。それをクラスに広めることで課題である中高生の来客数が少ないことを解決する。そして、のんほいパークへ行く人を増やし、のんほいパークを活性化させる。また、『のんほいパーク盛り上げ隊』という団体の人にのんほいパークの現状と活動内容を質問したところ、のんほいパークの活性化を目標にイベントの運営などを行っていることがわかった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

カン・キョン（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋の環境

## 活動の動機

豊橋駅の近くに行くことが、だんだんと少なくなってきた。その理由として、駅前環境が良くないことが挙げられる。そう感じてしまった原因について調べてみようと思い、今回の活動をすることにした。



## 取組・活動実施日

令和3年8月30日

## ゴール

11 13 15

## 解決したい地域の課題

豊橋駅前にはごみが多く落ちており、人々に不快な思いをさせている。特に、薄暗いところにごみが溜まっており、悪臭が漂っている。これらの問題を解決し、より快適に駅周辺を利用できるようにする。

## 目指す将来の姿

新しい施設や建物が建設され、街並みが綺麗になっていく中で、ごみによる公害問題がらないようにクリーンな環境を作っていく。市民、行政が協力し、ひとりひとりが生活を見直すことで豊橋市の発展を目指す。

## 活動の内容

どこにどのようなごみが多いのかを、実際に現地に行って調べた。その結果、コンビニの前にコンビニのごみが多く見られた。なぜ街中にごみ箱を設置しないのかを市役所に尋ねたところ、もし、ごみ箱に時限爆弾や毒ガス袋などが入っていたりした場合にテロが起き、市民に危険が及び可能性があるためだと分かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

のんほいチーム（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** ほい！みんなでにぎわせようかのん！

**活動の動機** コロナによる影響で、豊橋で1番人気のあるのんほいパークの来場者が減っているという深刻な現状を知り、改善したいと思ったから。



**取組・活動 実施日**

令和3年6月2日から10月6日

**ゴール**

4 8 15

### 解決したい地域の課題

身近な人にインタビューした結果「豊橋にはこれといった観光地がない」「豊橋は無個性な街である」などの意見が挙げられた。このことから、豊橋には、大きな観光地がないことがわかった。

### 目指す将来の姿

私たちが調べた豊橋の魅力を多くの人に知ってもらい、より豊橋市を活性化させる。また、今回調査した「豊橋ののんほいパーク」をはじめとした豊橋のいろいろな観光スポットが持つ課題を改善し、より魅力的な街にしていく。そして、にぎわいのある豊橋市を保ち続ける。

### 活動の内容

活動の内容としては、のんほいパークに実際に足を運ぶことと、身近な人の、のんほいパークについてのインタビューを行った。実際に足を運んだ結果、観光客に来てもらうために、ミストを巻いたりするなどの暑さ対策がなされていたり、校内バスが走っていたりと工夫されていたことがわかった。また、インタビューの結果、公共交通機関の整備がされているので、行きやすいと答える人が多かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

SHOTY （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 生ごみから栄養満点肥料をつくろう！

**活動の動機**

豊橋市は生ごみの分別収集や生ごみ処理機の貸出など、生ごみの削減・再利用のための様々な活動を行っていることを知り、自宅でも行えることはあるのではないかと思い、自作のコンポストを作るのが良いと考えたこと。


**取組・活動 実施日**

令和3年7月20日

**ゴール**

11 13 15

**解決したい地域の課題**

ごみの量を減らすことで解決することができる、ごみ処理にかかる経費の削減や、新規整備が困難な最終処分場の長期利用を実現するための処分量削減。

**目指す将来の姿**

生活する上で生ごみというものはどの家庭でも絶対的にでてしまうものです。そのため、このように生ごみを肥料として使うことで、ごみを減らすことができ、肥料の費用もかけなくて済みます。この活動を多くの人に広め、各家庭で実践してもらい、少しでもごみを効果的に減らせればよいと思います。

**活動の内容**

初めに、米ぬかと腐葉土を入れたダンボールを用意し、週に1回生ごみを入れて毎日かき混ぜ、肥料を作ります。次に同種類の花でそのままのものと肥料を入れたものの2つを用意し、成長の違いを観察をしました。その結果、生ごみはダンボールに入れて数日で分解されて土に還り、花は肥料を入れた方が良く育ちました。この実験から、日常で出た生ごみ入れるだけで良いので気軽にでき、ごみの減量にも繋がるとわかりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

めもきしあ（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 私たちの知らない豊橋市

## 活動の動機

私たちがもし他のまちに住む人に豊橋の観光スポットをオススメするとしたら駅やその周辺が多くなりますが、それ以外にも魅力的で良い場所がたくさんあるはずなのでどんな場所があるのか発信したいと思ったからです。



## 取組・活動実施日

令和3年8月29日

## ゴール

4 8 15

## 解決したい地域の課題

豊橋市民が遊ぶ場所が豊橋駅周辺に限られている。地元のいい所を再認識してもらうことによって、新たな観光名所を発見して広報し、豊橋駅に集まる人々を分散したい。そして、豊橋の観光地の知名度を上げたい。

## 目指す将来の姿

私たちが目指す将来の形は「広くて深い地域の輪」です。例えば街全体が賑わうことで人々の交流が増え、しだいに輪が大きくなっていきます。さらに、継続的にその交流が行われれば、段々と地域の人々間での信頼や絆が根強くなっていきます。そのためにも地域の人々が集まるようなイベントなどを増やすべきだと考えました。

## 活動の内容

クラスで「行ったことのない観光スポット」についてのアンケートを取り、その中で私は知らなかった賀茂しょうぶ園に行きました。夏に行ったのでしょうぶは咲いておらず、私以外の人もいませんでした。そして、隣接している賀茂神社で神主さんからお話を聞きました。神主さんは「来てくれた人がまた来たいと思って、そしてまた来てくれることが幸せ。」とっていました。賀茂しょうぶ園はまた来たいと思えるスポットでした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

KITCHENS （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

料理で地球を救え！—高校生の挑戦—

## 活動の動機

豊橋は農業が盛んだと思っていたが、実際調べてみると地産地消があまり進んでいなかった。地産地消には生産者の収益が向上したり、輸送にかかる費用や二酸化炭素削減に繋がるため、地元の食材を使い、料理を作った。



## 取組・活動 実施日

8月20日

## ゴール

8 15 17

## 解決したい地域の課題

他県や外国から食材を運ぶ際、燃料を要し二酸化炭素を排出する。また、運送中に食材の鮮度が落ちるため、地元の食材を買えば安心して新鮮な食材を消費者にとどけられる。豊橋の食料生産者の収入、産業の衰退に繋がる。

## 目指す将来の姿

地産地消が進んでいくことによって、地産地消のメリットである地元の農業の活性化を促進させることで、豊橋がより活気のある市になってほしい。また、運搬時の二酸化炭素が削減されるので地球温暖化を抑制することに繋がり、そして全ての生き物にとって暮らしやすい星となって欲しい。

## 活動の内容

まず始めに、愛知県で作られている食材を調べた。例えばキャベツ、うずら、ブロッコリーなどの出来るだけ多くの食材を使い、献立を考えた。次に、地元のスーパーに買い物に買い出しに行き、実際に売っている愛知県産の食材をお店の人に聞いて購入した。そして、愛知県産の食材を使って料理を作った。私は出来るだけ多くの食材を使ってチーズフォンデュとスープ、サラダを作った。最後に作ってみた感想を班の皆で共有した。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チームフェアリー（6人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 美しい豊橋市を！ホタルを！守る！！

**活動の動機**

私たちは学校で生物の授業を受けているので生態系を守るために川の清掃がしたいと思っていました。メンバーの中の子が「二川でホタルが見られるからそのホタルたちを守ろう！」と言ってくれたことがきっかけでした。


**取組・活動 実施日**

令和3年8月22日

**ゴール**

11 14 15

**解決したい地域の課題**

梅田川沿いには、タバコや電池、マスクなどが捨てられていました。タバコや電池は川の生物たちに大きな影響を及ぼしてしまいます。また、ゴミが捨てられることによって美しい豊橋の景観も損なわれてしまいます。

**目指す将来の姿**

ホタルだけではなく、梅田川に住んでいる魚や微生物たちが安心して安全に、自然が豊かな川に住めるようになって欲しいと思います。また梅田川は渥美湾にも繋がっている所以海の魚などの生態系にも影響が出ず、そこに暮らしている魚たちがのびのびと暮らすことが出来る海・川、そして美しい豊橋市になって欲しいと思います。

**活動の内容**

梅田川沿いでタバコや電池、プラスチックのゴミなどを拾いました。タバコや電池は水に浸かると有害物質を出してしまったり魚たちに大きな影響を与え、水に溶けることがないから長年水を汚染してしまう、と思ったので回収するときには、フィルターやポケット懐中電灯の部品を残さないよう心がけました。プラスチックは最近海で魚だけではなく海洋生物にも影響が出ている、と大きな問題になっているので海に流れないように拾いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

もち （ 1 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

地球が住めなくなる前に…。

## 活動の動機

将来的に環境に配慮した都市づくりや、地球についての取り組みに参加しようと考えているから。  
自分の希望している進路（地球学）と深い関係があり、町も自分もハッピーな取り組みが出来ると思ったから。

①17の目標から最も関心をもちたものは何か。  
番号: 気候変動に具体的な対策を

②①からイメージできるワードを10個書き出してみよう。

地球温暖化	温室効果ガス	異常気象
オゾン層	工コ	森林減少
黄砂	永久凍土	熱中症
海面上昇		

③①に関して自分が知っている問題(課題)は何か。

地球温暖化 → 生物が住めなくなる。地球も  
→ 永久凍土が溶け始める → 海面上昇 → 国家の危険にさらされる  
→ CO2削減、地球温暖化防止

④に関して10年後までにあなたは何かできると考えるか。

地球環境が美しい「エコ都市」を目指して、自然保護を。また、持続可能な開発目標（SDGs）に基づいて、社会に貢献できるような取り組みを。自分一人が頑張るのではなく、みんなで協力して取り組むことが大切。また、地域の人々や企業と連携して取り組むことが大切。また、自分自身も積極的に参加することが大切。

17の目標から2番目に関心をもちたものは何か。  
番号: 陸の豊かさを守ろう

## 取組・活動 実施日

令和3年10月24日

## ゴール

13 15 11

## 解決したい地域の課題

豊橋市は日本の中でも発展した都市であるが、その地域間の格差は存在している。中心部の都市化が進む一方、私の通っている豊橋南高校周辺は自然に溢れている。中心部の自然は少なすぎるし、これではただの都会である

## 目指す将来の姿

人が住みたいと思えるような町を目指していきたい。ただただ都市化が進む一方では、魅力はどんどん衰退して行っているように感じる。味気ない町。本当に豊橋市に住む人は満足しているのだろうか？このままでは、どんどん人が離れて行ってしまう。ただ、これだけ人が住んでいる町なのだから、もっと美しい街になるはずだ。

## 活動の内容

実績がある訳では無い。しかし、本当に豊橋市のことを思って、考えているのは確かである。まず、地球温暖化についての人々の考えは甘すぎる。この問題は、僕1人が気をつけることによって解決できる問題ではない。世界中の人々が手を取り合って、協力して、やっと解決できる問題だという風に私は思う。まずは人々の意識を変えることから始めよう。都市に自然があれば、人々は「美しい」と思うだろう。この町には、緑が少なすぎる。